

定着カラー 後加工手順書

2023/1/20 畑

本手順書はHATbox配管箱に後加工で定着カラーを設置するための資料である。

【部品】 ○番号は別図「定着カラー取付図」の部品番号を示す

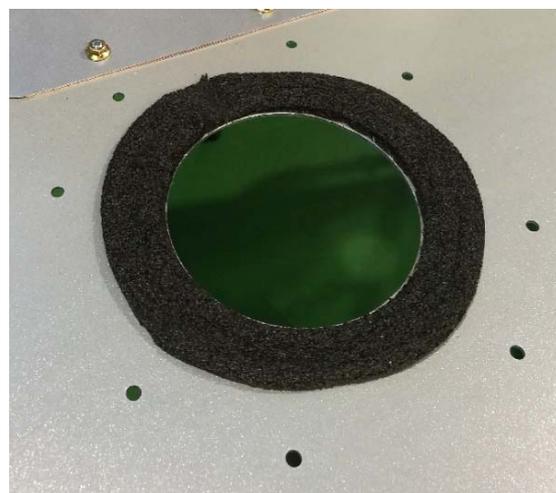
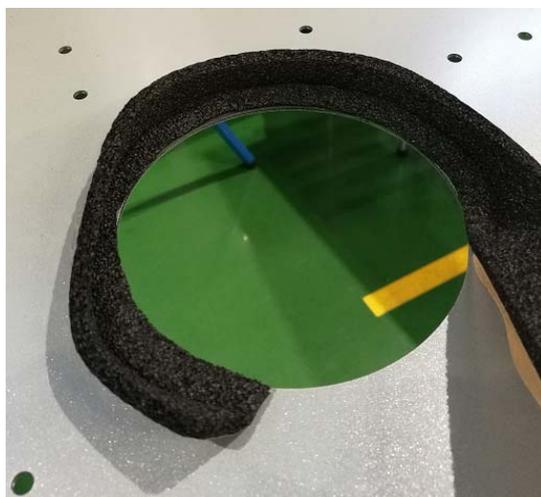
- | | |
|---|----|
| 1 ②EPDM (対応する定着カラーサイズにより長さ変動) | 適宜 |
| 2 ③SUS定着カラー(φ75, φ100, φ125, φ150, φ200) | 1個 |
| 3 ④SUS定着カラー押さえ板 (φ75, φ100, φ125, φ150, φ200) | 1枚 |
| 4 ⑤トラスネジ M5x10 | 8個 |
| 5 ⑥樹脂ワッシャー | 8枚 |
| 6 ⑦断熱材 (対応する定着カラー押さえ板サイズにより面積変動) | 適宜 |

【加工手順】

- 1 配管箱に取り付ける定着カラー用の穴をあける
「④カラー押さえ板」をガイドにして、定着カラー用穴(呼び径+2mm)と固定ネジ用穴(φ5)を開ける



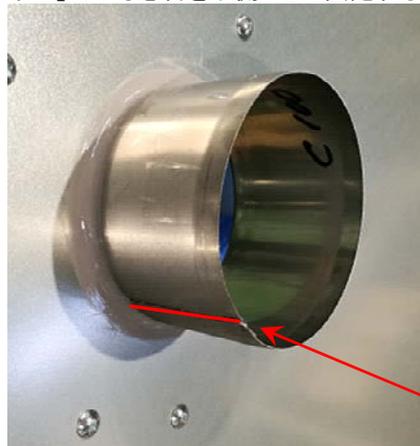
- 2 穴をあけた配管箱の内側に穴の縁にEPDMを貼り付ける
内側の穴の縁に沿って「②EPDM」の縁を先に付け、後に外側を延ばすように貼り付ける



- 3 「④カラー押さえ板」にも2と同様に「②EPDM」を貼り付ける
※ ナット加工で凸になっていない面に貼り付ける事

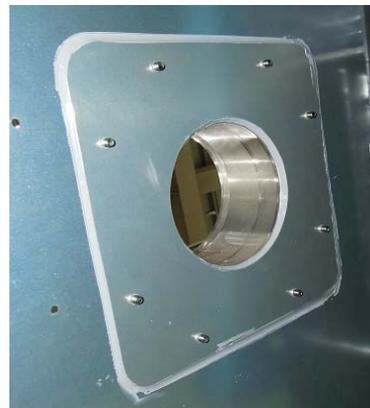
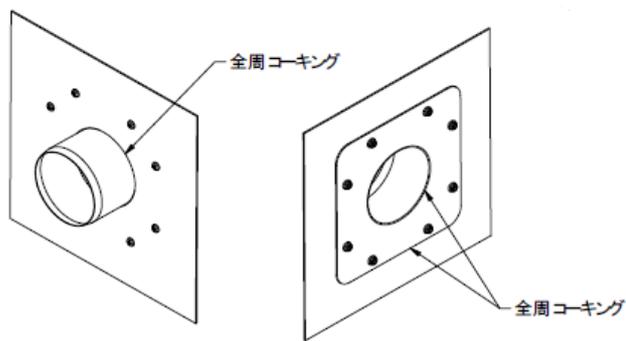
(出荷時は貼付け済み)

- 4 配管箱と「④カラー押さえ板」の間に「③定着カラー」を挟み、配管箱外側から「⑤トラスネジ」と「⑥樹脂ワッシャ」を差し込み「④カラー押さえ板」に固定する
この時に「③定着カラー」のつなぎ目を下側にして固定する



定着カラーつなぎ目

- 5 外側「③定着カラー」の根本と内側「⑤カラー押さえ板」の周囲をコーキングして防水処理を施す

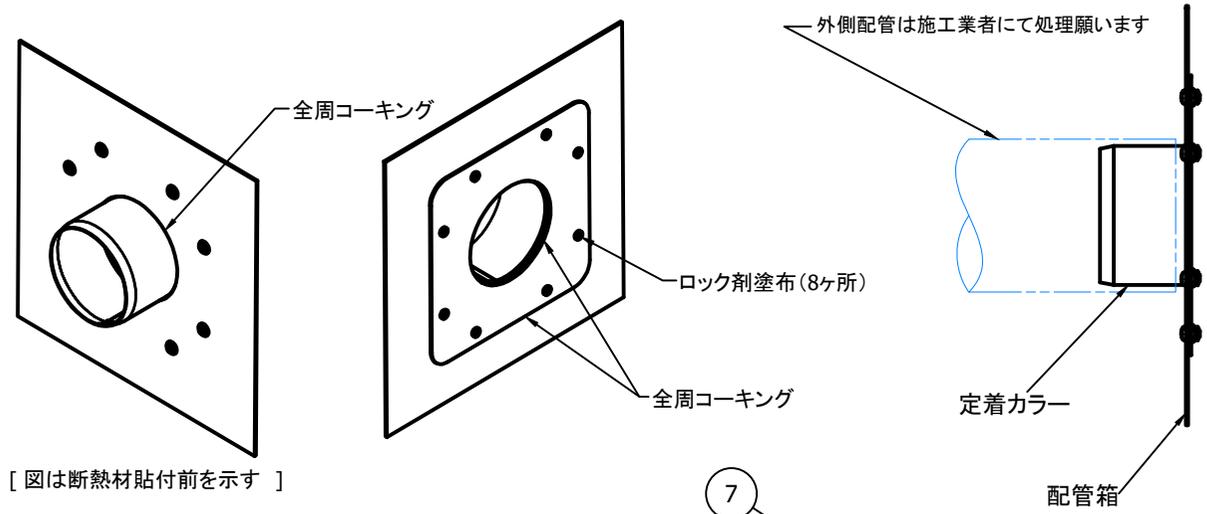
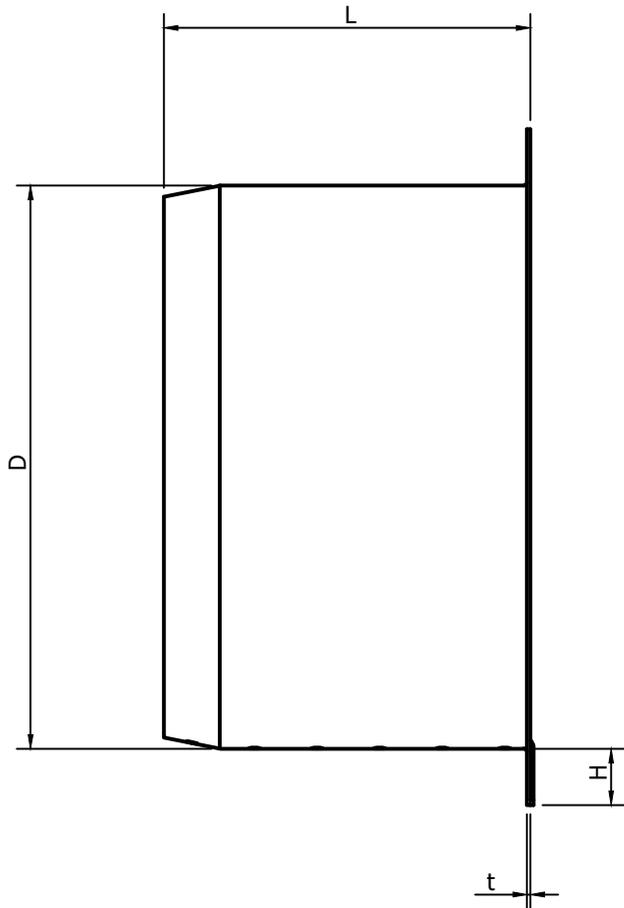


- 6 内側に「⑦断熱材」を「④カラー押さえ板」全体を覆うように貼付けた後に、中央穴部をカットする。

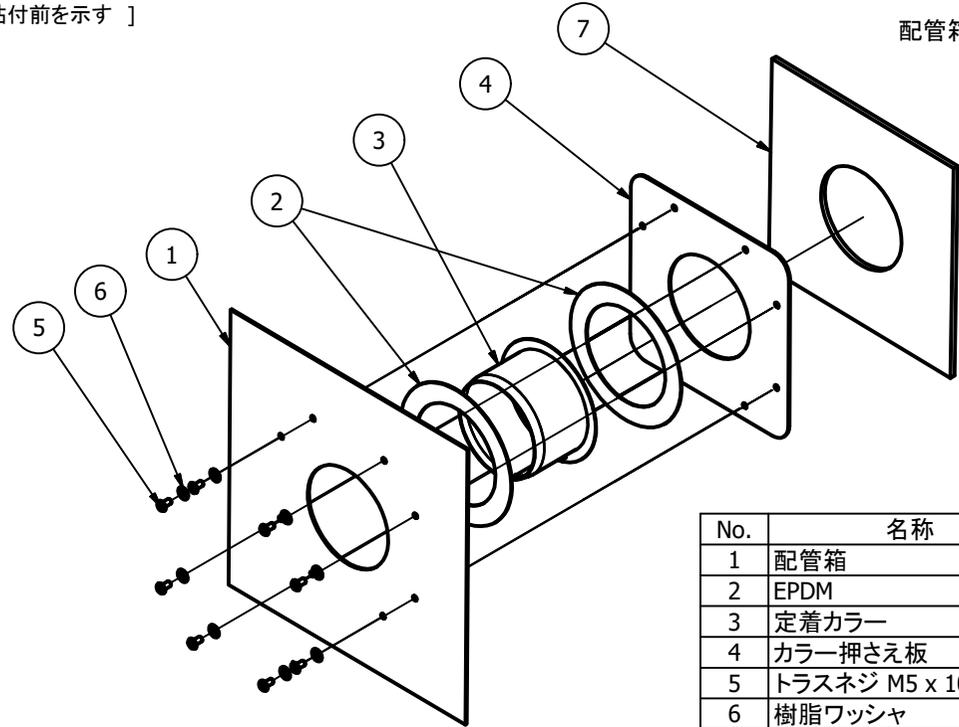


定着カラー種類				
呼び径	板厚	フランジ幅	全高	カラー押さえ
D	t	H	L	
75	0.6	10	65	150 x 150
100	0.6	10	65	200 x 200
125	0.6	10	65	200 x 200
150	0.6	13	85	250 x 250
175	0.6	13	85	250 x 250
200	0.6	13	85	300 x 300

外径公差： -2 ~ -1
長さ公差： 0 ~ +2



[図は断熱材貼付前を示す]



No.	名称	数量
1	配管箱	1
2	EPDM	2
3	定着カラー	1
4	カラー押さえ板	1
5	トラスネジ M5 x 10	8
6	樹脂ワッシャ	8
7	断熱材	1

注記)

1. 特注品の場合 L寸最小は35±3、最大は表中寸法とする。